

## 「こごう！学ぼう！三方五湖サイクリング」

### 1. 参加者

募集人数	応募者数	参加決定数	参加者数
20名	16名	16名	16名

### 2. 事業内容（概要）

#### ◆ねらい

- 三方五湖周辺のサイクリングを通して、秋の若狭路の自然に親しむ。
- 三方五湖の現状や歴史などを学ぶ機会にする。

#### ◆期日・期間

平成30年9月22日（土）～24日（月） 2泊3日

#### ◆連携機関

福井、岐阜、愛知、滋賀、京都 各府県教育委員会、美浜町教育委員会、若狭町教育委員会  
 福井県立三方青年の家  
 福井県年縞博物館  
 若狭町の語りべ  
 若狭三方五湖観光協会

#### ◆参加者分析

昨年度は県内の4年生を対象に募集を行い、実施に向けて準備を進めていたが台風の被害を受け中止となった。そのため、今年度は昨年度参加できなかった子供達を考慮し、4・5年生を対象に募集を行った。また、募集範囲を福井県に限定せず、近隣の府県にも広報し参加者を募った。

20名定員で募集をしたところ、16名の応募だったので応募者全員を受けるとした。5年生が10名、4年生が6名の参加であった。福井県内からの参加者が多く、そのうち昨年度応募して、今年度も応募してくれた子供達が5名いた。滋賀県、愛知県、大阪府からの参加者もあり、三方五湖にも興味を持ってくれた様子であった。また、半数の子供達が若狭湾での事業に初めて参加する子供達で、サイクリングで三方五湖を1周するという内容に興味を持ち参加を決めてくれたようだった。

#### ◆企画のポイント（日程・特色など）

三方五湖は施設がある小浜市の東隣、若狭町とその隣の美浜町にまたがって位置する5つの湖である。それぞれが違う水質の湖で、湖を望む梅丈岳からはその湖の表情がすべて違って見える。2005年にはラムサール条約にも登録され、豊かな自然に恵まれている。

水月湖はその湖底から年縞が採取され、これは、世界的にも貴重なものとされている。三方湖周辺には梅林が広がり、早春のころには白梅がきれいに咲き誇っている。水月湖と久々子湖をつなぐ浦見運河は、江戸時代に当時の奉行行方久兵衛が治水のために掘り進めた人工の川である。

このように、自然環境や歴史の点からも三方五湖について学べることは大変多く、ただ単に自転車をこいで三方五湖を1周して自然を満喫するだけでは勿体ないと考え、この企画では三方五湖について知識を深める学習の要素も取り入れることとした。

学習の要素としては2点、福井県里山里湖海研究所職員、福井県年縞博物館学芸員の方にお世話になり水月湖の年縞について、地元、若狭町の語りべの方にお世話になり、浦見運河と行方久兵衛について学ぶこととした。

実施日の1週間前に福井県年縞博物館がオープンしたこともあり、博物館の見学もさせていただいた。

	12		13		14		15		16		17		18		19		20		21		22	
9月22日(土)			受付	はじまりのつどい	三方五湖について学ぼう① 福井県年縞博物館 講師 北川淳子様			梅丈岳から三方五湖を望む	三方五湖を一望しよう	オリエンテーション①	夕食 入浴	休憩		オリエンテーション② チームビルディング サイクリングに向けて		健康チェック	就寝準備	就寝				
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22					
9月23日(日)		起床・洗面	朝食 朝のつどい	移動 ※三方青年の家へ	サイクリング スタート【菅湖】	浦見運河と行方久兵衛 講師 山本和男様	三方五湖について学ぼう②	昼食・休憩	ゴール 水月花	サイクリング 【久々子湖 日向湖 水月湖】	移動 ※自然の家へ	夕食 入浴	休憩	ふり返り	健康チェック	就寝準備	就寝					
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16											
9月24日(月)		起床・洗面	朝のつどい	部屋清掃	移動 ※水月花へ	ゴール 三方青年の家	サイクリング スタート【三方湖】	昼食・休憩	2日間の ふり返り	おわりのつどい	解散											

◆運営のポイント

- 福井県三方青年の家を全体のスタート、ゴール地点として三方五湖を1周するコースを設定した。1日目ははじまりのつどい、2日目のふり返りとおわりのつどいの場所として施設を使わせていただくこととした。
- 1日目のゴールを若狭町のホテル水月花前にした。レンタサイクルの自転車小屋があるため、そこに一旦駐輪させてもらい、2日目はそこからのスタートとした。
- サイクリングにかかわる安全対応については、「安全対応」の冊子を作り、緊急時には職員の共通理解のもと対応ができるようにした。

3. アンケート結果

(1) アンケート

<参加者>

項目	4	3	2	1
事業全体をとおしてどうでしたか	94%	6%	0%	0%
この事業の運営はどうでしたか	75%	25%	0%	0%
年縞博物館や語りべの方からお話を聞く活動はどうでしたか。	69%	31%	0%	0%
三方五湖を1周するサイクリングはどうでしたか。	100%	0%	0%	0%

4満足 3やや満足 2やや不満 1不満

(2) 参加者の声

- 年縞について知ることができてよかった。興味がわいた。
- 知らなかったことが知れたのでよかった。

- 自転車をもっと好きになった。
- 大変なところもあったけど、楽しいところもあった。
- 三方五湖1周は気持ちよかった。
- 超楽しかった。それしか言えない。
- 下り坂が風を切って走って楽しかった。
- 風が当たって気持ちよかった。
- みんなと仲良くできて楽しかった。

- ちょっと時間が少ないかもしれない。
- しゃべっているのにちがうところにいたこと。

- ◇遠くまで自転車をこぎたい。
- ◇4・5年生だけでなく幅広い年齢で参加できるようにしてほしい。
- ◇6年生でも参加できるようにしてほしい。

## 4. 成果と課題

### (1) 成果

- サイクリングでは、秋の風の爽やかさを感じて走行する子どもたちが多かった。坂道を上る大変さ、下るときの風の気持ちよさなど、大変さを感じながらもそれを超える楽しさを味わっている様子もうかがえた。
- 参加した子どもたちの感想やアンケートから、水月湖に年縞ができたわけや湖底を45メートル掘削し、7万年分もの年縞が採取されたことが印象に残ったようだった。また、浦見運河については、運河を作るために行方久兵衛がどんな苦勞をしたか知ることができたようだった。
- 一人一人が交通安全に細心の注意を払い、誰一人大きなけがをすることなく無事に三方五湖周辺を走り切ることができた。
- 昨年度、事業を計画し実施に向けて準備を進めていたにもかかわらず、台風の被害を受け中止となってしまった。今年度も秋雨前線が南下しており天候を心配したが、実施期間中は天候にも恵まれてよかった。
- 三方五湖について新しい知識を得たこと、また、サイクリングを通して受ける風から、秋を感じている参加者が多く、本事業のねらいであった若狭路の秋の自然に親しむ、三方五湖について学ぶ機会にするというねらいについては迫っていたのではないかと考えている。

### (2) 課題

この事業は今年度が第1回の実施となった。プログラムの内容、走行距離、実施方法、子供達にどのようにふり返りをさせるか…など、この事業が教育的によりよく、そしてさらに深みのある事業となるには多々改善の余地がある。ボランティアスタッフを含め、担当したスタッフからの意見も整理し、来年度の実施に向けて計画をより良いものにしていきたい。

今回、近隣の施設や機関（福井県三方青年の家、福井県里山里湖海研究所、福井県年好博物館、若狭三方五湖観光協会）、地元の語りべの方に大変お世話になった。今後、どのように連携していくことが効果的なのか考えていく必要がある。

5. 活動の様子 写真（数枚）  
はじまりのつどい

年縞博物館



レインボーラインから



サイクリングの様子



浦見運河にて

